

## 土曜教室 座談会記録 A グループ テーマ；地震について

7月23日(土)

### 【参加者】

- |                   |        |    |
|-------------------|--------|----|
| 1. ジョ・キンさん (中国)   | ボランティア | 小林 |
| 2. カナハナさん (ベトナム)  | ボランティア | 小林 |
| 3. リンさん (ベトナム)    | ボランティア | 岡田 |
| 4. ゴ・キョウエイさん (中国) | ボランティア | 井尻 |
| 5. テイ・セイさん (中国)   | ボランティア | 浅川 |

途中、見学者 村上さん、小林みかこさんが参加

(議長) 浅川

(書記) 岡田・小林

### 【テーマ：地震について】

浅川 : 今日のテーマ、地震について話してもらいます。まず、ベトナムの方々、自国で地震はありますか？

カナハナさん&リンさん : ベトナムでは地震はないです。日本で初めて体験しました。

カナハナさん : 面白かった(笑)。

小林 : 地震があった時、どうしましたか？

カナハナさん : 会社にいました。あっという間に終わりました。

浅川 : 中国はどうでしょうか？

テイ・セイさん : たまにあります。山西省で2回ほどありました。日本の普通の地震程度の揺れでした。ゆっくり走って逃げました。

ジョ・キンさん : 中国で地震の体験はないです。ニュースで中国の地震について見たことがあります。2008年、北京の隣の山東省でレベル(震度?)7、直下型地震で大きかった。

テイ・セイさん : 映画で見ました。

ジョ・キンさん : 記憶があるのは四川省の地震。

ゴ・キョウエイさん : 広東省出身ですが、地震より台風のほうが、厳しいです。日本より地震が少ない。今日も地震があった。でも日本には5年目なので慣れました。

浅川 : 中国もベトナムも地震がほとんどないですね。

ゴ・キョウエイさん : 日本は島国ですから。

### 〈地震の時の対応・訓練について〉

小林 : 富士山の爆発は400年に一度と言われている。そろそろくるのではないかと。富士山が噴火したら灰が東京まで降るのではと。私はカナハナさんに「地震が来たら、先ず何をしますか？」

と聞きましたね。覚えていますか？

カナハナさん： テーブルの下に入り。頭を守ります。

リンさん： 頭を守るのは知りませんでした。市役所でもらったパンフレットに地震に関する説明がありましたが、もう忘れてしまいました（笑）。

テイ・セイさん： 避難訓練、中国でもします。

カナハナさん・リンさん： （ベトナムでは）台風の訓練をします。

カナハナさん： 雨がすごく降ったときに、どのようにしたら良いか訓練します。

リンさん： 学生は避難訓練しない。私が住んでいたベトナム南部では火災や地震がないので、訓練しません。

カナハナさん： ベトナム中部は台風が多いので、訓練したけど忘れちゃった（笑）。

小林： TIFAの木曜教室で防災訓練をしますので、来られる方は参加、どうぞ。平日木曜午前中。AEDの使い方なども習います。

テイ・セイさん／ジョ・キンさん： 日本に来る前、大学で医療の時にAEDを習いました。

ゴ・キョウエイさん： （やったこと）ないです。

リンさん： ないです。

カナハナさん： （立川に来る前）埼玉にいたとき習ったけど、忘れた（笑）！

浅川： 一度やっていると違います。

#### 〈緊急時の連絡方法などについて〉

浅川： 地震の時、SNSなどで各国語の（緊急／非常案内）連絡方法はありますか？

ジョ・キンさん： （緊急／非常案内は）日本語で受けています。

カナハナさん： 寝ていたときiPhoneが「地震です!!」って大きなアラームが鳴って、そっちの方が怖かった（笑）。

見学者・村上さん： 村上ヨシヒトです。東日本の地震が怖かった。自分が中学生の頃でした。

小林： 東北の地震では、福島原発が一番有名になってしまいました。皆さんは日本に来るとき、周りの方に日本に行ったら危ないよ／怖いよと止められませんでしたか？

リンさん： ベトナム人の友人・先輩から日本の地震について言われたけど、心配しないでくださいと言われた（言った？）。数か月前、日本で地震が続いたので、その時はちょっと怖いと思いました。

小林： 瀬戸内海一帯は台風も地震も比較的少ない安全な地域だと言われていました。

#### 〈具体的な被害や非難について〉

浅川： 皆さんは、どうやって地震のニュースをキャッチしますか？ 日本語でニュースを見ますか？（一同うなずく）

皆さんは日本語がうまいのでいいですね。まだ日本語ができない外国人がどうしたらいいかわからないというのが心配です。3.11の時、たくさんの外国人が自国に戻りました。皆さんは地震で国に

帰りたくなったことはありますか？

一同 : ないです。

小林 : 怖いのは津波。地震の時は海の方に行かない。遅れて津波が届くが注意が必要です。

～原発の説明～

地震の時は火にも注意、窓を開けます。出入口のドアも開けましょう。

テイ・セイさん : 家の外の元栓もしめますか？

浅川 : 自動でストッパーが働くかも。その際は、地震が収まったら、自分で開栓する必要があります。地震で窓が歪むことがあるので、窓を開けるのも大事です。避難経路確保。日本は地震が多いので、建築技術も上がって、住みやすくなってきているとは思いますが。

小林 : 中学二年の時に新潟地震がありました。中学校の体育館がボロボロになりました。自宅の蔵の壁が落ちたり、壊れたり。ガラスも割れたので、裸足で逃げたら危なかった。

浅川 : 窓ガラスが割れると危ないですね。ベッドの側に靴を置いておく……なんてことも言われたりしました。ヘルメットなども。

### 〈3.11、備蓄、非常口〉

浅川 : 皆さん、他県に住んだことはありますか？

ジョ・キンさん : 北海道、大阪に住んだことがありますが、地震は経験しませんでした。

浅川 : 3.11 が起こったのは昼間。自分は地下鉄に乗っていて動かなくなりました。徒歩で地上まで上りました。会社まで2時間かかり、カプセルホテルを予約して宿泊しました。

小林 : 私は自宅で。でも妻が外出していて……車で迎えに来いと言われて困りました。(笑)。

見学者・村上さん : 授業中揺れて、机の下に潜って、その日は集団下校となりました。

〈電話がつながらなくなる、災害用の水・食糧の準備について〉

テイ・セイさん : 知っています。

皆で避難用品の確認 : ホイッスル、ライト、水、食糧、毛布、乾パン、簡易トイレ、水も7～10年保存できるタイプのものを

カナハナさん : 準備していません。

ゴ・キョウエイさん : 準備していません。産まれてから(大きな地震の)経験がないので、自分には関係ないことのように感じる。日本にいるから気をつけた。

浅川 : みんな忘れがちだから気をつけましょう。

小林 : 風呂の水を溜めておくとかも、災害の時は役立ちますよ。

浅川 : 映画や美術館へは行きますか？ そういったときにも、避難経路・非常口をチェックしておくといいですね。

小林 : 先日、IKEA に行ったが出口がわかりません。危ない構造のような気がする。

岡田 : IKEA はスウェーデンの会社で、地震の無い国ですね。

浅川 : もしもエレベーターの中で地震になったら、どうすると思いますか？

カナハナさん : 助けてくださいって電話する。

浅川 : 全部の階のボタンを押すと、一番近いところで止まって出られることもあります。または、中に設置されている非常電話で助けを求めます。

カナハナさん : 落ちたら怖い!

〈小林さんからの過去の地震のお話〉

見学者・小林みかこさん : 皆さんが生まれるもっと前。福島に地震がありました。70年前です。家の2階にいましたが、仏間に父のお位牌がありました。寝ているときに揺れて、逃げようと思ったけど、父のお位牌を取りに行きました。立川からも物資が届くくらい、被害がひどかった。自宅は大丈夫でしたが、子供心に忘れられない災害です。大きな会社の定時を知らせるサイレンが(いつもとは違う時間に?) 鳴り、もうお家に帰っていいんだと思ってホッとしたのを覚えています。

浅川 : 大事な物だからといって、取りに帰るのは危ない。

〈おわりに〉

ジョ・キンさん : いろいろなことが勉強になりました。

カナハナさん : 今までよく知らなかったので、少し地震に備えるようにしたい。

リンさん : 今日、地震について勉強になりました。これから気をつけて準備したいです。日本人から直接、地震の体験を聞いたのも初めてでした。

ゴ・キョウエイさん : 皆さんのいろいろな経験を聞いて深く理解できました。知識を知れました。

テイ・セイさん : 座談会が面白いと思った。皆の考えが違う、国も違う、それも面白かった。

〈了〉